

第76回 区民スポーツ大会(春・夏季) 日程表 [五十音順]

令和5年3月27日現在

No	種 目	期 日	会 場	申込締切日
1	アーチェリー	6月3日	平和の森公園アーチェリー場	当日会場受付(9時まで)
2	合気道演武	5月14日	南馬込文化センター 体育室	4月16日
3	アマチュアレスリング	中止		
4	インディアカ	6月4日	大森スポーツセンター アリーナ	4月30日
5	エアロビクス	4月23日	池上会館 集会室	当日会場受付(10時30分まで)
6	空 手 道	6月11日	大森スポーツセンター アリーナ	4月27日
7	弓 道	4月23日	大田区総合体育館 弓道場	3月31日
8	グラウンド・ゴルフ	7月6日	東調布公園野球場	6月8日
9	フレー射撃	5月4日	千葉県成田射撃場	当日会場受付(8時30分まで)
10	ゲートボール	5月7日	六郷橋緑地 ゲートボール場	4月2日
11	剣 道	6月18日	大森スポーツセンター アリーナ	4月28日
12	ゴルフ	5月24日	イーグルレイクゴルフクラブ	4月24日
13	サッカー	3月19日~7月23日	多摩川緑地サッカー場ほか	1月13日
14	柔 道	5月21日	大森スポーツセンター アリーナ	4月28日
15	水 泳	9月3日	平和島公園プール	7月14日
16	相 撲	5月14日	平和の森公園 相撲場	当日会場受付(11時~12時30分)
17	ソフトテニス(ダブルス)	8月20日	大森スポーツセンター アリーナ	8月4日
18	ソフトテニス(一般)	4月2日	多摩川六郷橋緑地庭球場	各大会の3週間前必着
	ソフトテニス(小学生)	4月9日	多摩川六郷橋緑地庭球場	
	ソフトテニス(中学生)	5月7日・14日	多摩川六郷橋緑地庭球場	
	ソフトテニス(女性・60歳以上)	6月4日	平和の森公園庭球場	
19	ソフトボール	4月2日~6月24日	ガス橋緑地野球場 5~8号面	3月5日
20	タグラグビー	5月21日	森ヶ崎公園 サッカー場	4月21日
21	卓 球(小・中・高校生)	4月8日	大森スポーツセンター アリーナ	3月12日
	卓 球(一 般)	4月9日	大森スポーツセンター アリーナ	3月12日
22	玉入れ競技	5月14日	大森スポーツセンター 健康体育室	当日会場受付(9時~)
23	ダンススポーツ	8月27日	大森スポーツセンター アリーナ	8月1日
24	釣 魚(シロギス)	5月21日	東京湾「木更津・中ノ瀬方面」	5月10日
25	テ ニス(シングルス)	3月5日~5月14日	本羽田公園庭球場ほか	1月16日
26	軟 式 野 球	3月19日~8月6日	多摩川緑地野球場ほか	2月5日
27	区民ハイキング	4月2日	多摩湖周辺	3月17日
28	馬 術	4月16日	多摩川ガス橋下緑地広場	当日会場受付(9時30分まで)
29	バスケットボール(一般・シニア)	5月8日~6月23日	大森スポーツセンター アリーナ	一般4月2日、シニア5月18日
	バスケットボール(小学生)	7月17日	大森スポーツセンター アリーナ	6月30日
30	バドミントン(中学生)	4月1日	大森スポーツセンター他	3月1日
30	バドミントン(一 般)	4月2日	大森スポーツセンター アリーナ	3月1日
31	バトントワリング	8月27日	総合体育館	6月30日
32	バレーボール(一般・9人制)	4月30日・5月6日	大森スポーツセンター アリーナ	4月14日
32	バレーボール(中学生・6人制)	5月13、27日、6月3日	大森スポーツセンター アリーナ	5月1日
33	ハンドボール	5月14日・20日	大森スポーツセンター アリーナ	4月30日
34	武術太極拳	6月25日	大森スポーツセンター アリーナ	4月23日
35	ボウリング	4月9日	平和島スターボウル	事前申込み
36	ポッチャ	7月23日	大森スポーツセンター アリーナ	7月1日
37	ミニテニス(ダブルス)	5月3日	大森スポーツセンター アリーナ	3月31日
38	民 踊	5月14日	大田区民ホールアブリコ大ホール	3月27日
39	ライフル射撃(小口径)	4月下旬予定	千葉県営射撃場	当日会場受付8時30分から
	ライフル射撃(大口径)	4月23日	埼玉県長瀬総合射撃場	
40	陸 上 競 技	5月3日	大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場	4月13日
41	レクダンス・フォークダンス	5月7日	池上会館 集会室	当日会場受付(10時まで)

● 種目ごとに参加資格・参加費用・参加方法は異なります。

● 各種目の要項は大田区スポーツ協会HPに掲載しています。

<https://www.sportsota.or.jp/event/index/1>



問合せ | [主催] 大田区 (5744)1441 (公財)大田区スポーツ協会 (5471)8787

「する」「みる」「支える」スポーツ

ひろば

令和5年(2023年)3月31日 第76号
 発行/ (公財)大田区スポーツ協会
 発行人/ 理事長 萩 裕美子 編集/ (公財)大田区スポーツ協会総務部
 〒143-0011 大田区大森本町2-2-5 大森スポーツセンター内
 電話: (03)5471-8787 FAX: (03)5471-8789
 (公財)大田区スポーツ協会ホームページ
<http://www.sportsota.or.jp>
 E-mail: info@sports-ota.or.jp Twitter: sportsota

特集1 指導者講習会 ~成果を発揮するためのメンタルトレーニング~



特集2 新年スポーツ講演会 ~人材を育成する~

主な記事

特集1 指導者講習会
 ~成果を発揮するためのメンタルトレーニング~……p2

特集2 新年スポーツ講演会~人材を育成する~……p4

インフォメーション……………p7

顕彰事業……………p8

加盟団体周年記念……………p9

公式ツイッター 公式ホームページ



公益財団法人
大田区スポーツ協会



令和4年7月2日に当協会が主催する指導者講習会にメンタルトレーナーの田中誠忠氏をお招きしました。スポーツにおけるメンタルの考え方、重要性、トレーニング方法についてご講演いただきました。大変好評であったため、その講演でお話しされた内容をご紹介します。

メンタルトレーニングとは

よく「本番に弱い性格やタイプ」、「本番に弱いからメンタルが弱い」、という話を聞くことがあります。しかし、それは本番に弱い性格やタイプではなく、本番に向けたメンタル面への準備の仕方を知らないだけなのかもしれません。


本番で緊張しないように、緊張しない方法やメンタルトレーニングの方法をネットで検索し、その記事や動画を見たら明日から緊張しないかという、そう簡単にはいきません。つまりメンタルという概念や知識を知るだけでは、正しく使いこなすことはできないかもしれません。

なぜ緊張するのか、何がプレッシャーになるのか、などの自己理解が足りてないことが考えられます。そのためメンタルトレーニングにより自己理解を深め高いパフォーマンスにつなげていきます。今回はアイディア式メンタルトレーニングのプログラム構成による方法をお伝えします。



たなか のぶただ
田中 誠忠 氏

㈱アイディアヒューマンサポートサービス
プロフェッショナル心理カウンセラー
公認メンタルトレーナー



多くのトップアスリートのメンタルトレーニングを担当し、2016、17年はサッカーJ1リーグベガルタ仙台のメンタルトレーナーチームの一員として活動。またアスリートだけでなく、企業の経営者やその従業員、受験生、不登校のお子さんなども対象としており、幅広く活動をしている。

感情のマネジメント

練習中に「次の試合に勝てるのか」「大事な場面で失敗したらどうしよう」と不安になることがあります。このような状況では練習に集中することが出来ず、選手が求める良い結果を出すことはできません。また、プレー中に喜びや落胆など感情の起伏が激しい選手もいますが、常に高いパフォーマンスを維持する為には心を安定させることも重要です。自分の感情を整理すること、そして時には吐き出すことも大事です。それを受け止めてあげることが指導者の役割の1つです。指導者は選手が信頼を置き、どんな本音も受け止められるように、普段から選手と密にコミュニケーションを取り、良好な関係を築くことが必要です。

あり方・存在意義

目標を達成するためにはその根幹に、自分の「あり方・存在意義」を捉えておく必要があります。例えば泣き虫な男の子を前に、母親が「いつまでも泣くんじゃないの」と言うよりも「これから妹ができてお兄ちゃんになるんだからいつまでも泣くんじゃないの」と言う方が効果があります。男の子は兄という「あり方」を意識し、自分の「存在意義」を自覚して、「しっかりしなければいけない」と感じるためです。これはスポーツにも当てはまり、指導者は選手のあり方や存在意義を示してあげる重要な役割を果たすことになります。指導者が普段から「できる」選手として扱うのであれば選手は苦境に陥ったときでも「自分はできる選手なんだ」と自分の存在を肯定し、困難を乗り越えようとしています。「人は扱われた通りの人になる」と言われております。指導者が選手をどのような存在として関わるかにより、その選手の意識や行動は変わるようになります。

「あり方」
自分の理想・目標とする姿として自分を扱う

「存在意義」
自分自身が存在しているということの重要性や自分の存在価値を意味する



行動のマネジメント

目標達成に最も近づくためには「行動をマネジメントする方法」があります。勝つという目標に必要なことは勝つ為に必要な練習をすることです。この練習は、選手が好きなこと、得意なことだけでなく、結果に必要な練習をしているかがポイントになります。指導者は求める結果に必要な行動になっているのかメンタル面を含め見ていきます。また、結果に必要なコミュニケーションをとっていきます。選手に同じミスさせたくないとしたら、その原因が技術に起因するものなのかメンタル面に課題があるのかを伝え、選手が指導者の意図を理解できるようにコミュニケーションを工夫していきます。つまり結果から逆算した行動へと繋がっていきます。



この様に、指導者はあり方・存在意義をベースとし、行動のブレーキになる感情をマネジメントし、必要な行動につなげ、目標を達成できるように導いていきます。

図1：アイディア式メンタルトレーニング

人材を育成する

大田区スポーツ協会 新年スポーツ講演会

特集2

大後教授は神奈川大学の陸上競技部の監督として駅伝チームを率いており、箱根駅伝での2連覇や全日本大学駅伝対校選手権での優勝など輝かしい成績を収めています。
同大学の教授としてコーチング学、スポーツ生理学を専門としており、選手を育てた実践経験も含めて、お話をいただきました。講演の要旨をご紹介します。

講師 神奈川大学 人間科学部教授 大後栄治 氏
日時 令和5年1月24日(火)18時30分
会場 大田区産業振興プラザPiO

成長を促すにはどうしたらいいか

一言でいえば、指導者は選手の先入観の壁をどうやって崩すかということにつきる。

「私はできない。こんなことできるわけない。無理だ。」という先入観をどう崩すのか。端的に言えば自信を持たせること。逆に自信を持ちすぎると過信になる。そのような選手の場合、あえて「天狗の鼻を折る」ということで過信をいましめる。この二つ「自信を持たせる」「過信をいましめる」をバランスよく続けていくことが人財育成だと思っている。

選手は小さな成功体験があると「よしやってみよう」とやる気になる。Z世代と言われる若者には叱るよりはほめた方がいい。成長を促すためのキーワードは小さな成功体験を積み重ねていくことが重要。

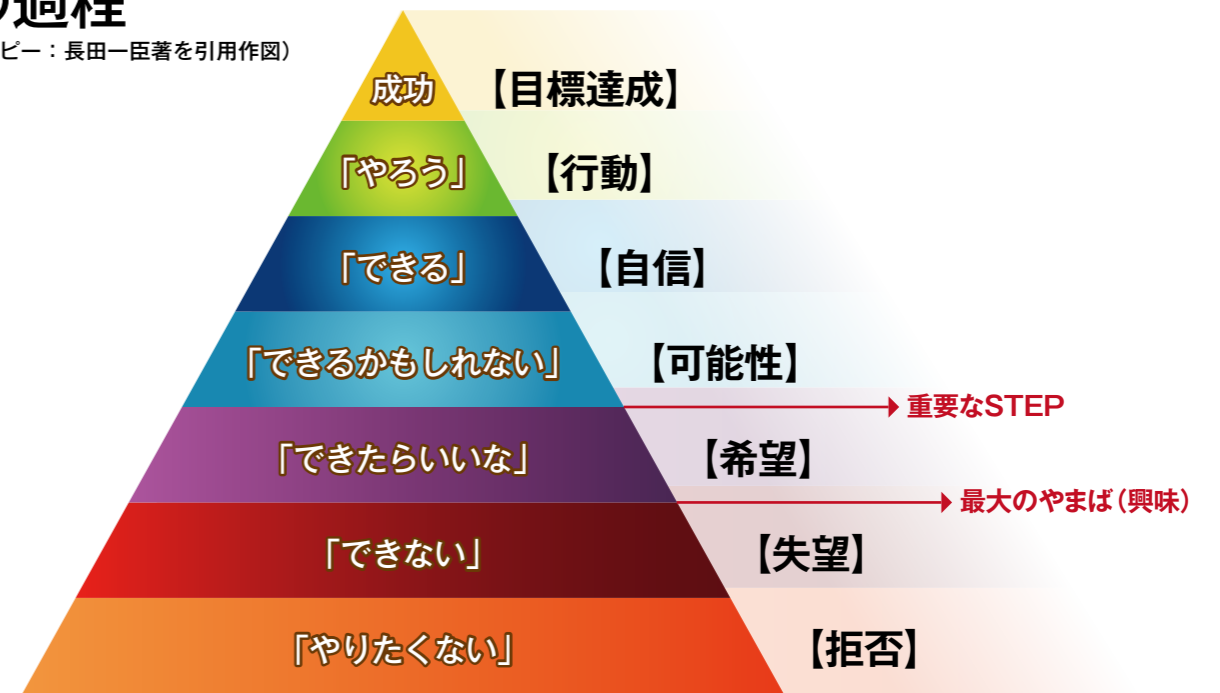


モチベーション(やる気)の維持は どうするのか

その選手のモチベーションがどの段階なのかを指導者が把握しておくことが大事。(下図「決意の過程」の中で)「できない」(失望)を「できたらいいな」(希望)に変えるのがモチベーションを上げる最大の山場。「できるかもしれない」(可能性)を「できる」(自信)にワンステップあげるのも重要なステップになる。選手はいろいろなモチベーションを持って入学してくる。選手とよくコミュニケーションをとって話を聞いてあげる。本当にやる気があるのか、自信があるのか、ないのか、できたらいいなと希望を持っているのか、どの段階にいるのかを見きわめて言葉かけや指導をしていかないと大失敗する。「できない」から、「できたらいいな」というのが興味を持たせるのは特に小学生、子どもたちのスポーツの環境の中では重要な部分。「やりたいな」「できるかもしれない」というのをどうやって成功体験に持ち上げられるかが指導者の力。

決意の過程

(スポーツとセラピー：長田一臣著を引用作図)



伸びる選手に共通する要素

活躍できる選手には共通した特徴がある。それは「傾聴力」だと思っている。一般的な「聞く力」と「傾聴力」の違いは、より前のめりに聴く姿勢。最終的にはこの前のめりに聴くというのが関係者やコーチに伝わる。この選手はしつこく聞いてくるから、何とかしてやりたい、協力してやりたいという想いがまわりを動かしパーソナルチームができてくる。優秀な選手ほどまわりの人の力を借りて育つ。樹木にたとえると人のアドバイスを根から吸収し栄養にして自分の幹を太くしていく。成功体験と傾聴力には相関関係があり、成功体験をすると「傾聴力」がより伸びると言われている。選手はささいなことでも褒められることを成功体験と感じ、さらに自分の能力を伸ばしたいと考え、自ら情報を受信しようと努める。選手を褒めることは、こうした好循環を生み出す大きな要素となる。

他にも、JISS(ナショナルトレーニングセンター)の心理学チームの紹介がありました。ジュニア選手の研修会で、選手が成長していくためには、「哲学」を持つことが必要であると教えている。どのような選手になりたいか、勝ちたい、成功したいということではなく、どのような人生を歩みたいのかということを考えなさいと中高校生の段階で教えているとのことでした。講師の興味深いお話を参加された方々も貴重な機会を逃すまいと、メモを取りながら熱心に耳を傾けていました。

公益財団法人大田区スポーツ協会 令和5年度事業計画・予算

(公財)大田区スポーツ協会は、大田区におけるスポーツ及びレクリエーションの普及・振興を図り、区民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与します。

令和5年度(公財)大田区スポーツ協会事業計画及び収支予算書が、3月27日開催の理事会で審議のうえ、決定されました。

◆事業計画◆ ※【 】内は令和5年度、()内は令和4年度当初予算額(単位 千円)

[1] 自主事業 [29,656] (26,218)

1 健康教室運営事業

- 健康体操教室
田園調布せせらぎ館集会所、多摩川台古墳公園古墳展示室2階、大森東福祉園、六郷地域力推進センター、大森スポーツセンターにて実施
- 夏休み・子ども体育塾の実施

2 競技力向上対策等事業

- 都民体育大会選手育成強化費の交付
- 指導者講習会の開催等
- 加盟団体に対する補助金の交付
- 都民生涯スポーツ大会等参加費の補助

3 年少者スポーツ育成事業

- 子ども野外活動教室
- 子ども卓球大会
- スポーツバイキング(大森スポーツセンター、総合体育館、調布地区の3か所で開催)
- スポーツ少年団への助成
- ジャイアンツアカデミー大田平和島スクール、萩中スクール
- スポーツきっかけ教室(小中学生対象)

4 スポーツ振興事業

- ソーシャルネットワークシステムの活用
- スポーツ講演会と体験教室の実施
- 普通救命講習会、AEDの貸し出し
- スポーツリーダーの把握
- スポーツきっかけ教室(15歳以上対象)

5 会報誌『ひろば』の発行

6 体育功労者等の表彰

7 「OTAふれあいフェスタ」への出展

8 オリンピック・パラリンピックへの支援

9 事務局事務費等

[2] 区受託事業 [269,910] (259,261)

- 区民スポーツ大会
- 都民体育大会への選手・役員の派遣
- ラジオ体操指導者養成講習会
- 区民スポーツまつり
- OTAウォーキング
- 障がい者水泳指導者養成講習会
- 障がい者水泳教室

- 大森スポーツセンターの管理代行運営
- 大田スタジアムの管理代行運営

[3] 都受託事業 [5,600] (5,600)

- ジュニア育成地域推進事業の実施
(1)ジュニア対象の競技事業(14事業)
- シニアスポーツ振興事業の実施
(1)シニア対象のスポーツ事業(7事業)

[4] (公財)大田区スポーツ協会運営費補助事 [39,254] (31,238)

- 職員人件費等
- 管理運営費

◆収支予算◆

[一般正味財産増減の部]

I 経常増減の部

1 経常収益(A)	337,979千円
(1)基本財産運用収入	319千円
(2)加盟団体分担金	2,020千円
(3)賛助会費	3,965千円
(4)区・都補助金	39,424千円
(5)区受託収入	269,910千円
(6)都受託収入	5,600千円
(7)収益事業収入	2,020千円
(8)教室参加料等	14,721千円

2 経常費用(B)	344,170千円
(1)公益事業費	318,343千円
(2)収益事業等	1,759千円
(3)管理費	24,069千円

3 当期経常増減額(C)(A-B) △6,191千円

II 経常外増減の部

1 経常外収益(D)	0千円
2 経常外費用(E)	0千円
3 当期経常外増減額(F)(D-E)	0千円
法人税等	250千円
当期一般正味財産増減額	△6,441千円
一般正味財産期首残額(※)	225,551千円
一般正味財産期末残額	219,110千円

(※)一般正味財産期首残額は令和3年度決算時期期末残高です。

インフォメーション (公財)大田区スポーツ協会 春・夏イベント募集のご案内

令和5年春・夏に募集するスポーツ協会の事業をご案内します。
申込時期、方法などの詳細は、協会ホームページ、大田区報等でお知らせします。

問合せ先 (公財)大田区スポーツ協会 電話 03-5471-8787 ホームページ <http://www.sportsota.or.jp>

●健康体操教室

※健康体操教室 第2クール(7~9月)の申込み開始は令和5年5月21日からです。
なお、健康体操教室 第3クール(10~12月)の申込み開始は令和5年8月21日からとなります。

はつらつ体操

運動不足の解消やシェイプアップを目的とした体操教室です。



対象 15歳以上
会場 多摩川台公園古墳展示室2階会議室
日程 毎週水曜日(第2クール 7~9月)
参加費 あり

さわやかシェイプアップ教室

ストレッチと筋力トレーニングを主体にした健康づくりの体操教室です。



対象 15歳以上
会場 田園調布せせらぎ館
日程 毎週火曜日(第2クール 7~9月)
参加費 あり

ヨガ教室

心と体の不調を整えヨガのポーズでボディラインを整える教室です。



対象 15歳以上
会場 ①多摩川台公園古墳展示室2階会議室
②田園調布せせらぎ館 ③嶺町集会所
日程 ①第1・3木曜日(月2回)(第2クール 7~9月)
②第2・4金曜日(月2回)(第2クール 7~9月)
③第1・3金曜日(月2回)(第2クール 7~9月)
参加費 あり

カキラ教室

全身の関節をほぐし、身体機能を改善、取り戻す。椅子に座っての体操なども行います。



対象 おおむね40歳以上
会場 ①六郷地域力推進センター
②大森スポーツセンター
日程 ①第2・4土曜日(月2回)(第2クール 7~9月)
②第2・4水曜日(月2回)(第2クール 7~9月)
参加費 あり

令和5年度の健康体操教室は原則、以上の会場で実施する予定ですが、会場を変更する場合がございます。詳細につきましては、協会のHPと大田区報をご参照ください。

夏休み子ども体育塾

夏休みを利用して、体育が苦手な子どもたちを対象に以下の種目の苦手克服を図る教室です。
(跳び箱、ボール投げ、かけっこなど)



対象 小学生
会場 大森スポーツセンター他2か所
日程 7月~8月(予定)
参加費 あり

スポーツバイキング

小学生から大人まで、いろいろな競技種目のルールや競技方法を学びながらスポーツに親しんでもらうイベントです。
(テニス、ダンス、パドミントン、卓球、ポッチャ、なわとびなど)



対象 小学生以上
会場 大森スポーツセンター、大田区総合体育館他1か所
日程 4月17日(日)、9月4日(日)
参加費 なし

子ども野外教室

学校や学年を超えた班のメンバーと行動を共にし、スポーツや火起こし、食事作りなどを体験してもらうイベントです。



対象 小学3年生~6年生
会場 大田区青少年交流センター「ゆいっつ」
日程 7月29日~30日(1泊2日)
参加費 あり

顕彰事業

生涯スポーツ功労者表彰(文部科学大臣表彰)

大田区合気道連盟 会長 尾崎 响

文部科学大臣表彰の栄に浴して

このたび、文部科学大臣より「令和4年度生涯スポーツ功労者表彰」を拝受いたしました。このことはひとえに松原忠義大田区長はじめ、(公財)大田区スポーツ協会の皆様、関係各団体の皆様のご推薦があったからであります。心から感謝し、厚く御礼を申し上げる次第であります。

昭和36年4月、駒澤大学入学と同時に合気道部に入部。大学卒業後の昭和42年1月、テレビ番組制作の仕事に従事しながら、東京・三鷹市新川に春清寺合気道場を立ち上げました。昭和46年、大田区合気道会を設立すると同時に大田区合気道連盟を組織し、会長に就任。以来、地域における青少年の育成強化に取り組んでまいりました。その後、(公財)大田区体育協会副会長に就任。同時に(公財)東京都体育協会常務理事として長年にわたって東京都の体育行政に携わってまいりました。平成19年度からは全日本合気道連盟の理事長をお引き受けする一方、国際合気道連盟の高等委員を務めております。

また、現在、大田区合気道会、西馬込合気道会、三中合気道会の会長として合気道の指導を行っています。

今回の受章を契機により一層、精進し、残された人生を大田区のスポーツ発展のために貢献したいと考えています。ありがとうございました。



生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣表彰)

大田区弓道連盟 会長 小山 孝昭

当連盟創立70周年に重ねての本賞受賞を多くの会員と共に喜びますと同時に区の関係者、およびスポーツ協会の皆様に深く感謝を申し上げます。武道スポーツの中で弓道はやや地味な印象があるかと思いますが、日本文化の保持という側面もある古来伝統の武道を維持し、弓を通して人間陶冶の道を歩む活動は今後も長く続くものと確信しています。

若い時から弓道が続けている方たちに加え、社会人になってから弓道の魅力に引き込まれる人々もたいへん多く、これは近年の生涯スポーツ奨励の流れとも合致しています。

慌ただしい現代生活の半面、弓道を通じて、老若男女が一堂に集い、「礼に始まり礼に終わる」精神のもと技の切磋琢磨に励んでおります。このことは、人生を深く、また高く、さらに豊かにしてくれる貴重な時間になります。今日までを築いてきた諸先輩たちの労苦を思うと共に、五十年後、百年後の弓道に思いを馳せます。



東京都スポーツ振興功労者(東京都知事表彰)

大田区スポーツ少年団本部 稲岡 弘子

この度、栄誉ある令和4年度東京都スポーツ振興功労者賞を受賞いたしました。推薦していただいた、大田区スポーツ協会の皆様には感謝申し上げます。

大田区スポーツ少年団本部は創設以来日本スポーツ少年団の創設理念を基に心身ともに健全な少年を育成するため、活動してきました。

私は大田区スポーツ少年団が設立した昭和49年の頃から携わらせていただいております。設立当初の団体登録数は10団体ほどでしたが、団体の運営に携わってくださった皆様のご尽力により、現在は18団体まで規模を大きくすることができました。この場をお借りしまして皆様には感謝申し上げます。

今後の展望としては各団体の指導者共に他地区と団体との交流・情報交換を積極的に行い、子どもたちに色々なスポーツを体験させ、スポーツの楽しさ、勝つ喜び、負ける辛さなどに触れて、健全な少年を育てられるよう活動していきたいと思っております。



顕彰事業

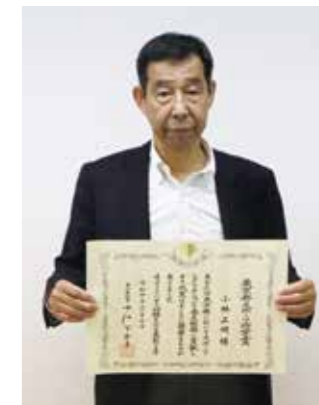
東京都スポーツ功労者

大田区バスケットボール連盟 理事長 小林 正明

この度、栄誉ある東京都スポーツ功労賞を受賞いたしました。推薦していただいた、大田区スポーツ協会の皆様には感謝いたします。

私は、昭和の最後の年に大田区バスケットボール連盟の常任理事となり連盟の事業運営がスタートいたしました。翌年から大田区体育館無料公開日指導員、その翌年からは大田区体育協会の評議員として普及部で活動。その後競技力向上委員。平成10年度より区内でミニバスケットボール大会開催を目標に再び評議員として育成部で活動。2001年より体育協会主催でミニバス大会を開催、公益財団法人になる前の体育協会主催事業としては参加者300名を超える大会に発展させることができました。

他にも体協ホームページの立ち上げ。スポーツでまちの元気向上委員長としてスポーツサミット開催。振り返ると事業の影には、助言や協力をしていただいた先輩や仲間の姿がいつもありました。先輩方の半分は他界されていますが、先輩方を見習い今後は後輩の育成にも尽力したいと思います。



東京都スポーツ功労賞

大田区ゲートボール協会 副会長・理事長 高橋 渥

東京都スポーツ功労賞 受賞に際して

この度、私ども大田区ゲートボール協会は令和4年度 東京都スポーツ功労賞を受賞致しました。

当協会が本年40周年を迎える記念すべき年にこの栄誉を授かり、先輩方のご努力の賜物であることを認識すると共に、今後一層の努力を求められているものと改めて肝に銘じております。

当協会は現在150人余の会員で活動しております。1982(昭和57)年にこの数倍の在籍者で協会を結成されたと聞いておりますが、多くの楽しいスポーツが増えた事や定年の延長等々により会員数は漸減しております。1957(昭和22)年戦後の子供たちの遊戯がまだ少ない頃、ゲートボールは北海道で発祥してから、ルールの改変などを経て「簡易で安全」、そして戦略的プレイが要求されるスポーツと広く認識され、現在では世界50か国・地域で多くの老若男女に楽しまれています。

今後においても、ゲートボールが高齢者のスポーツというイメージを脱して、若い世代へもゲートボールの魅力を伝え広めていけるよう努めて参ると共に、スポーツ団体としてのあるべき姿の具現化に努力して参ります。

今後におきましても、大田区スポーツ協会様始め関係者の皆様にご指導・ご鞭撻を頂けますようお願い申し上げます。



加盟団体周年記念

大田区ラジオ体操連盟 創立70周年について

大田区ラジオ体操連盟 理事長 徳田 憲幸

我が大田区ラジオ体操連盟は、1952年7月に設立され、創立70周年を迎えました。大田区民の健康増進の為、いち早く当連盟を設立した初代会長を始め歴代の連盟役員方々のご苦勞に改めて感謝致すものであります。

現在当連盟は区内会員47団体(町会・自治会・地域ラジオ体操会・他)と個人賛助会員で構成されております。「いつでも、どこでも、だれでも」が取り組めるラジオ体操の基本理念に基づき、高齢社会となった今日、区内の至る会場で実施しております。(大半は夏季7月~8月)地域団体の中には、一年を通してラジオ体操を実施しています。

これ迄、NHK全国夏期巡回ラジオ体操大会が池上本門寺、平和島公園、つばさ総合高校で開催・放送されてきました。令和5年度も当大田区での実施が予定されております。松原忠義名誉会長、藤田静男顧問の支援の元、これからも微力ではありますが、後継者の育成に力を入れて次の世代へと繋ぎ、一層のラジオ体操普及・発展に努めて参る所存です。



加盟団体周年記念

大田区ダンススポーツ連盟 創立30周年について

大田区ダンススポーツ連盟 会長 熊谷 善徳

平成5年に大田区ダンススポーツ連盟の前身となるアマチュアダンス協会を発足いたしました。創立当初はサークル数も少なく、活動していけるのかどうかという不安もありました。

その後、ダンススポーツの普及と協会の規模を拡大するために、技術認定会や初心者講習会等を開催し、活動を続けていきました。平成7年にはそれらの活動を経てアマチュアダンス協会はスポーツの一環として大田区ダンススポーツ連盟になり、現在に至っています。

30年間の主な活動成績として都民体育大会では公開競技で5年連続、正式種目になってから前人未踏の9年連続での優勝を果たしております。

今後の展望としては大田区内にはジュニアから高校生までを対象としたダンススポーツのサークルがないため、当連盟が率先して、小中高生が活動できるように尽力したいと考えております。



大田区剣道連盟創立70周年を迎えて

大田区剣道連盟 会長 湯川 岩雄

大田区剣道連盟は昭和27年に大田区剣友会として発足、同年大田区体育会に加盟し、連盟創立、協会加盟ともに70年を迎えました。

当連盟は多くの事業を展開しておりますが、中でも特筆すべき活動である「朝稽古」は、昭和34年から60年余り途切れることなく日曜日・祝日に続けています。この朝稽古こそ当連盟が70周年を迎えられた原動力であり、剣道修練とともに会員相互の「和」を育ててきました。

平成21年から毎年ジュニア剣道強化練習を続けたことで、東京都少年剣道大会での優勝、及び全日本剣道選手権大会で大田区の少年少女剣士たちが「木刀による剣道基本技稽古法」の演武を披露するなどの成果を上げております。

一般・壮年においてもその活躍は目覚ましく、都民体育大会をはじめ多くの大会で上位入賞を果たしています。また、令和3年からはシニア親善剣道大会を開催しており、今後は生涯剣道を体現するシニア剣士や女性剣士を対象とした事業を拡大していく所存です。

今後も当連盟のさらなる飛躍に向けスポーツ協会ははじめ関係各位の益々のご支援ご協力をお願いいたします。



賛助会員加入のお願い

当協会の事業は、皆様のご支援とご賛助の支えで運営されています。多くの方々のご賛同・ご協力をお願いいたします。

1口 5,000円

《連絡先》公益財団法人 大田区スポーツ協会 TEL 03-5471-8787 / FAX 03-5471-8789

ミズノ・ゼット・S.S.K
野球・ソフト・バレー・バスケのユニホーム
チーム特別価格販売中

スポーツのことなら
白銀スポーツ

大田区中央 8-29-7
電話 (3754) 8679

休日当番接骨院

休日にケガをしたら
☎ **090-3542-3896**

受付時間 午前9時～午後5時 **お電話代はかかりません**

公益社団法人 **東京都柔道整復師会 大田支部**

野球の楽しさを子どもたちへ



大田平和島スクール
平和島公園（毎週水曜日）

大田萩中スクール
萩中公園（毎週金曜日）

ジャイアンツアカデミー

株式会社読売巨人軍 野球振興部 アカデミー事務局
〒100-8151 千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル26階 TEL: 03-3246-2662

<https://www.giants.jp/G/academy/>

写真提供：オールスポーツコミュニティ

《 J A B Aファンクラブ会員募集中 》



会員の皆様には、新たな会員専用サイトを設け、会員のみご覧いただけるコンテンツ等、社会人野球ファンの皆様楽しんでいただけるように特典を充実し、より多くの J A B A 情報をスピーディに提供できるよう、新たな形で配信致します。

JABA
FAIR AND SQUARE
— 正々堂々と。 —



JABAウェブサイト



twitter



Instagram



■JABAのブランドスローガンについて
新たなJABAの「理念」を伝える合言葉として、ブランドスローガン打ち出しました。「『文化』として語られる野球界を創る」これがJABAのVISIONです。このスローガンのもと、ガバナンス、エビデンス、健全性、公正性、そしてオープンシェアにより次世代へつないでいきます。正々堂々と。

JABA関東地区連盟
JABA東京都野球連盟

☆☆☆☆☆☆ 首都劇場のスターになれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- 1部 東海大学 武蔵大学 日本体育大学 帝京大学 桜美林大学 筑波大学
 2部 獨協大学 日本ウェルネススポーツ大学 明治学院大学 大東文化大学
 東京経済大学 玉川大学 城西大学 明星大学 足利大学 成城大学



首都大学野球連盟

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-36-6 齋藤ビル4F
 TEL. 03-6804-9860 E-Mail syutodai@syuto-bbl.com

スポーツを通じて、世界に通用する人材を。
 もっといい世の中を。人々にワクワクを。



<大田スタジアム 活動実績>
 野球教室・・・2017年・2019年実施
 リーグ戦・・・2016年より春秋リーグ戦を開催
 公式戦情報等はQRコードから
 Web ページをチェック↓



一般財団法人 東都大学野球連盟

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-6-8 ST 青山 601
 Tel. 03-6424-8563 Fax. 03-6424-8564



『ごみ発電』で脱炭素社会・循環型社会に後押し

- ◆23区から出た“ごみ”は、
- ◆23区の清掃工場で“電気”に生まれ変わり、
- ◆23区の小中学校・公共施設等で“活用”しています！
- ◆23区の“地産地消”と“CO₂削減”に貢献しています！
- ◆省エネルギー・節電等の環境に取り組む“自治体エコ宣言団体”へ登録

2021年度 CO₂ 排出係数は、0.000kg-CO₂/kWh (調整後)となりました。

東京エコサービス株式会社
 東京都港区浜松町1-10-17 KOYO BUILDING 2階
 電話 03(5408)5376 <http://www.tokyoeoservice.co.jp>

「より快適で、より効率的なビルメンテナンスを・・・」

株式会社 三協ビルメン

大田支店 大田区西糞谷 2-31-13-104 TEL 03-3743-3488 FAX 03-3743-3495
 営業本部 中央区銀座 8-20-33 TEL 03-6264-3171 FAX 03-6264-3172
 本社 中央区銀座 1-27-8 TEL 03-3563-2088 FAX 03-3563-2080

私達馬主は、特別区競馬組合が主催する大井競馬の一員として23区の財政に協力しています。

一般社団法人 東京都馬主会

〒140-0012 東京都品川区勝島2-1-2
 TEL 03-3761-2779 FAX 03-3761-0565

ユニフォームの企画・製造・販売

タオル・介護医療・安全靴・ヘルメット・旗・制服等

東京トラヤ株式会社

□本社 東京都大田区西蒲田 7丁目 49番 9号 TEL 03(3735)7311(代表) FAX 03(3739)6857
 □城北支店 東京都北区赤羽 1丁目 30番 2号 TEL 03(3903)5505 FAX 03(3903)5397
 □新小岩支店 東京都葛飾区新小岩 2丁目 10番 1号 TEL 03(3654)8251 FAX 03(5607)8251
 □九州支店 熊本県天草市太田町 8番地 18 TEL 0969(24)1616 FAX 0969(24)1672

URL: <http://www.tokyotoraya.co.jp>

平和島で待ってるよ～!

気軽に行って、気楽に遊べる!

〈交通アクセス〉 JR大森駅東口よりバスで5分。本場レース開催中は、無料バス運行!

BOAT RACE 平和島

人を大切にする、 思いやりを大切にする。

私たち城南信用金庫は、地域の方々との“絆”を大切にし
地域の発展に奉仕する「社会貢献企業」を目指します。



大森支店	大田区大森中1-7-1	TEL 03(3762)3511
入新井支店	大田区大森北1-26-3	TEL 03(3763)2311
馬込支店	大田区南馬込5-2-9	TEL 03(3771)0101
池上支店	大田区池上6-4-1	TEL 03(3751)5121
蒲田支店	大田区蒲田5-26-13	TEL 03(3733)8181
六郷支店	大田区東六郷3-2-10	TEL 03(3738)5121
矢口支店	大田区矢口1-8-8	TEL 03(3750)4161
羽田支店	大田区萩中3-8-5	TEL 03(3741)7791
大岡山支店	大田区北千束3-31-7	TEL 03(3727)3135
雪ヶ谷支店	大田区雪谷大塚町7-9	TEL 03(3720)4131
蓮沼支店	大田区西蒲田6-32-11	TEL 03(3732)3211
西蒲田出張所	大田区西蒲田1-22-13	TEL 03(3755)0131
蒲田本町支店	大田区蒲田本町2-19-1	TEL 03(3736)1571
大田文化の森支店	大田区中央2-12-3	TEL 03(3777)4911
久が原支店	大田区久が原3-35-1	TEL 03(5700)2531

城南信用金庫

大田区内に15店舗
<http://www.jsbank.co.jp>



快適な都市空間を創造する

〒104-0061
東京都中央区銀座4-12-15 TEL 03-3544-1551
歌舞伎座タワー20階 FAX 03-3544-1560

株式会社 **オーエンス**

第75回(令和4年度)区民スポーツ大会実績表

No.	種目	実施 状況	日数	大会・事業参加者数						計 (役員含まず)	役員	合計	
				中学生以下			高校生以上						
				小学生以下	中学生	小計	15~39歳	40~59歳	60歳以上				小計
【区民スポーツ大会】													
1	アーチェリー		1	0	0	0	8	10	11	29	29	8	37
2	合気道演武		2	101	223	324	43	18	4	65	389	100	489
3	アマチュアボクシング		1	0	0	0	45	0	0	45	45	22	67
4	アマチュアレスリング	中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	インディアカ		1	1	0	1	13	19	10	42	43	13	56
6	エアロビクス	中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	オリエンテーリング		1	0	0	0	0	0	9	9	9	14	23
8	空手道		1	270	41	311	18	37	8	63	374	135	509
9	弓道		1	0	0	0	29	22	29	80	80	15	95
10	グラウンドゴルフ		1	0	0	0	0	0	117	117	10	127	
11	クレー射撃		2	0	0	0	3	13	28	38	38	12	50
12	ゲートボール		2	0	0	0	1	2	132	135	35	170	
13	剣道		2	261	170	431	193	79	0	272	703	198	901
14	ゴルフ		2	0	0	0	5	23	74	102	23	125	
15	サッカー		330	0	0	0	1206	1778	157	3,141	3,141	440	3,581
16	自転車走行会	中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	柔道		1	63	37	100	0	0	0	100	32	132	
18	少林寺拳法演武		1	17	4	21	10	17	6	33	54	27	81
19	水泳競技		1	0	23	23	68	87	23	178	201	47	248
20	スキー	中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	相撲		2	85	6	91	2	0	0	2	93	19	112
22	ソフトテニス		2	0	0	0	6	17	52	75	75	22	97
23	ソフトテニス		9	84	566	650	138	48	56	242	892	64	956
24	ソフトボール		10	0	0	0	820	860	540	2,220	2,220	110	2,330
25	タグラグビー		2	588	0	588	0	0	0	0	588	59	647
26	卓球		3	19	524	543	187	166	169	522	1065	67	1,132
27	玉入れ競技		2	2	0	2	5	32	30	67	69	44	113
28	ダンススポーツ		2	0	0	0	8	70	169	247	247	66	313
29	釣魚		2	0	0	0	3	8	23	34	34	8	42
30	テニス		13	0	0	0	364	576	239	1,179	1,179	165	1,344
31	なぎなた		1	3	2	5	5	5	8	18	23	35	58
32	軟式野球		42	0	0	0	13765	7389	185	21,339	21,339	1920	23,259
33	区民ハイキング		2	0	0	0	0	2	62	64	27	91	
34	馬術		2	9	0	9	22	36	58	116	125	14	139
35	バスケットボール		28	891	324	1215	2,720	478	50	3,248	4,463	153	4,616
36	バドミントン		8	0	480	480	306	63	7	376	856	57	913
37	パトントワリング		2	79	121	200	76	0	0	76	276	33	309
38	バレーボール		9	0	975	975	120	90	0	210	1,185	20	1,205
39	ハンドボール		2	0	25	25	200	15	0	215	240	10	250
40	武術太極拳		2	21	6	27	20	57	130	207	234	68	302
41	ボウリング		2	4	2	6	10	47	83	140	146	12	158
42	ポッチャ		2	5	1	6	20	31	49	100	103	23	126
43	ミニテニス		2	0	0	0	2	8	86	96	96	35	131
44	民踊		2	1	0	1	10	32	691	733	734	72	806
45	ライフル射撃		3	0	0	0	0	1	29	30	30	10	40
46	陸上競技		2	132	461	593	167	13	0	180	773	159	932
47	レクダンス・フォークダンス		1	0	0	0	1	0	24	25	25	9	34
合計			509	2,634	3,990	6,624	20,619	12,149	3,348	36,110	42,734	4,412	47,146

デザインから印刷まで

Direction
Planning
Photograph
Moving image
Graphic design
Copywriting
Illustration
Printing

OSHIDA
OSHIDA PRINTING CO.,LTD.

株式会社 **押田印刷**

東京 〒144-0052 東京都大田区蒲田3-23-8 蒲田ビル1F TEL.03-3733-0056(代) FAX.03-3733-0174
川崎 〒210-0002 神奈川県川崎市川崎区榎町1-1 TEL.044-211-3885(代) FAX.044-211-3887
E-mail mac@ocre.jp